

報道関係者各位

バックオフィスの体制強化も営業のパフォーマンスを向上 創業 8 年で売上高 191 億円を達成 4 月 門前仲町、9 月 北池袋が竣工 自社物件の開発を強化

総合不動産事業を展開する株式会社ベルテックス(所在地:東京都新宿区、代表取締役:梶尾 祐司)は、創業 8 年になる 2018 年度の売上高が 191 億円を達成したことを 3 月 6 日に発表しました。創業 9 年目となる 2019 年度は売上高 244 億円を目指しています。

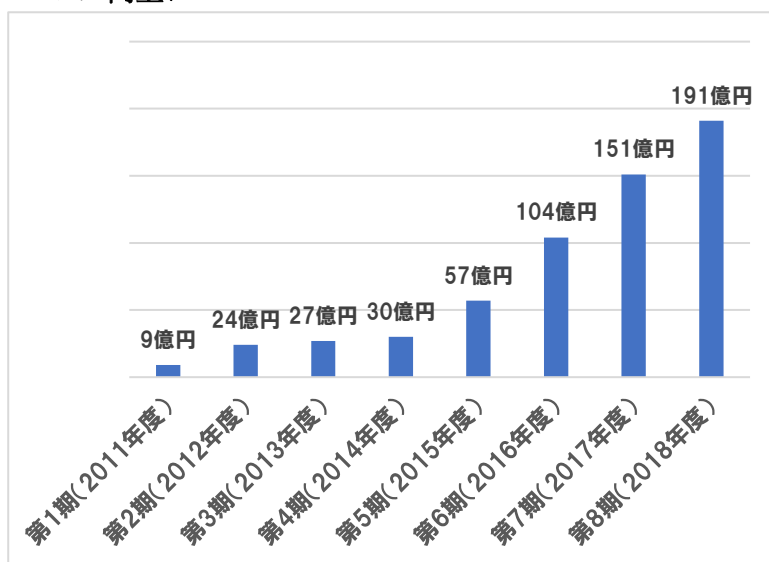
■バックオフィスの体制強化が営業社員のパフォーマンス向上に

当社が売上を伸ばし続けてきた背景の一つに、バックオフィスの体制強化があります。当社では 6 人の営業社員に対して営業サポート 1 人を配置と、営業サポートの人員の配置を強化しています。

営業社員はバックオフィスのサポートでお客様の対応に集中でき、また税理士、ファイナンシャルプランナー等、当社に所属する専門知識を持った社員と連携し幅広い相談にも対応できる体制があります。

また、提携する金融機関も増やすことができ、お客様に合わせた資金調達提案や、金融機関からの問い合わせにも早い対応ができる体制となっています。

このような体制は、若手社員が入社数年で売上をリードできる人材育成にも大きく影響しています。



■社員が自信を持って販売できる自社物件を地道に開発

2018 年は不動産業界にとって激動の年となり、業界全体のイメージが大きく変わった年でもありました。そのような背景の中、当社は創業当初からお客様のより良い資産作りを叶えるため、社員が自信を持って販売できる自社開発物件を地道に開発して来ました。2019 年以降、首都圏を中心に物件不足が予測される中、当社では土地の購入から設計までを行っている自社物件「VERXEED ベルシード」の開発を強化していきます。2019 年 4 月に門前仲町、9 月には北池袋と、協力デベロッパー会社の開発物件を含め 2019 年度内に 18 棟の竣工を予定し、中古物件の年間仕入れ戸数も 2018 年度の 115 戸から 2019 年度は 214 戸と約 2 倍を予定しています。

今後は更に事業の拡大を目指し、2019 年度の売上高は 244 億円を目標にしています。

株式会社ベルテックス

代表取締役 梶尾 祐司(かじお ゆうじ)

<プロフィール>

1986年生まれ、鹿児島県屋久島出身。
中堅デベロッパーの営業職を経て、2010年に当社を
設立し、
代表取締役に就任。
設立よりわずか8年で年商191億円までに急成長さ
せ、その経営手腕は業界でも注目されている。



著書『30歳で年商100億超え 不動産会社社長が指南! 20代、30代の大家が急増中! 勝てる不動産投資』

■会社概要

株式会社ベルテックスは土地の開発から売却まで不動産に関する総合的なバックアップを行っています。お客様とその家族が生涯安心できるよう、将来へ向けた資産形成のお手伝いをさせていただくために、各分野の専門家が所属し、男女年齢問わずチャレンジ精神を持った人材が活躍しています。創業8年で年商191億円を超える企業へと成長している総合不動産事業会社です。

社名 : 株式会社ベルテックス
代表取締役: 梶尾 祐司 (かじお ゆうじ)
設立 : 2010年12月7日
資本金 : 5,000万円
所在地 : 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー9階
従業員数 : 132名(2018年7月31日現在)
事業内容 : 不動産コンサルティング、不動産企画・開発、不動産の売買・賃貸仲介及び賃貸管理業務
不動産の運用、リノベーション及びリフォーム業務、損害保険の代理業務、
生命保険の募集に関する業務
URL : <https://vertex-c.co.jp/>

【当プレスリリースに関するお問い合わせ先】

社名 株式会社ベルテックス
住所 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー9階
電話 03-6304-5436(直通)
FAX 03-6302-0545
担当 営業推進本部 メディア開発・広報課